

3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

社会福祉援護費（地域福祉課・市民課）

1 地域福祉計画の推進（地域福祉課）

地域福祉計画推進のため、以下の取組を行った。

(1) 地域福祉計画推進委員会の開催

福祉関係者や学識経験者ほかの委員（11人）で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているのかの点検と、今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催（3月16日）した。

(2) 地域支えあい会議（市民ワークショップ）

上植野南部地域	開催数	3回	場所	上植野コミュニティセンター
内容	上植野町南部地域を計画推進に係る実践モデル地区として、地域における困りごとや福祉の課題について話し合い、解決のための実践活動を行うことを目的として開催した。また、上植野南部地域の実践モデル地区では5月15日に住宅火災警報器設置についての学習会を開催した。			

2 地域ふれあいのまち推進事業（地域福祉基金活用事業）

健康・生きがいづくりの推進につながる事業を行っている団体及びボランティアの受け入れを行っている社会福祉法人に対し補助金を支出した。

(1) 地域配食(会食)活動、一人暮らし高齢者等訪問活動	8団体	700,000円
(2) ふれあいサロン活動推進事業	16団体	600,000円
(3) ボランティア活動の促進・受入	1法人	50,000円

民生委員活動費（地域福祉課）

1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員71人、主任児童委員6人で組織）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 6,544,998 円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会 5回 研修会 7回（地区民生児童委員協議会合同開催）

福祉団体助成費（地域福祉課）

1 福祉関係団体事業補助金 130,000 円

向日市遺族会及び向日市原爆被災者の会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日	6月19日（木）	場所	大阪府・大阪市方面
参加人数	47人		

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月21日(火) 場所 国立京都国際会館
参加人数 16人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月15日(金) 場所 日本武道館
参加人数 1人

社会福祉協議会費(地域福祉課)

1 暮らしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、暮らしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った。(向日市社会福祉協議会に業務を委託)

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏期	7月1日～7月14日	7件	700,000円
年末	12月1日～12月12日	17件	1,680,000円

2 社会福祉協議会運営補助金

社会福祉法人向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補助金 24,792,576円(専任職員ほか人件費補助及び社会奉仕活動センター他事業費補助)

福祉医療費(医療保険課)

1 福祉医療費の支給対象

(1) 重度心身障害児者(身障1級・2級、IQ35以下等)及び母子家庭児童(18歳高校卒業まで)とその母に対し、本人・配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分を助成した。

(府補助制度)

(2) 身体障害者3級(住民税非課税世帯に属する)及び母子家庭児童(18歳を超えて高校在学中)とその母、両親障害3級以上の高校卒業までの児童等(所得制限は府制度に準ずる)に対して、医療費の自己負担分を助成した。(市独自制度)

(単位:人、件、円)

	受給者数 (平均)	延べ 受診件数	医療費 支給総額	1人当たり 医療費 /	1件当たり 医療費 /	
府補助 制度	重度心身障害	498	11,342	77,097,739	154,815	6,798
	母子家庭	1,137	11,831	34,695,734	30,515	2,933
市独自 制度	重度障害	26	546	5,056,160	194,468	9,260
	母子家庭	5	87	162,158	32,432	1,864
計	1,666	23,806	117,011,791	70,235	4,915	

社会福祉基金積立金費(地域福祉課)

寄付金(6件 265,000円)及び基金利子(4,880円)を社会福祉基金に積み立てた。

国民健康保険事業費（医療保険課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	144,514,233 円
保険基盤安定分（保険者支援分）	30,932,364 円
事務費分	30,716,844 円
出産育児一時金分	13,440,000 円
財政安定化支援事業分	52,500,000 円
その他の	180,280,559 円

乙訓福祉施設事務組合費（障害高齢福祉課）

乙訓若竹苑及び乙訓ポニーの学校並びに障害程度区分認定審査会を運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

民間福祉施設運営助成費（障害高齢福祉課）

心身障害者援護施設を運営する社会福祉法人及び障害者共同作業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障害者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補助額 25,064,231 円（乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会）

2 障害者共同作業所等運営整備補助

障害者共同作業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補助額 8,129,855 円（共同作業所やよい工房、やよい工房久貝共同作業所、友愛之郷、友愛印刷、ゆうとぴあ・むこう、西京授産所）

地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

基金利子（1,027,702円）を地域福祉基金に積み立てた。

福祉年金費（市民課）

1 特別給付金

在日外国人高齢者特別給付金 3人 360,000 円

在日外国人重度障害者特別給付金 1人 432,000 円

2 向日市老人福祉年金

支給状況

（単位：円）

上期対象者	支給額	下期対象者	支給額	未支給年金対象者	支給額	合計
14人	42,000	12人	36,000	5人	10,500	88,500

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

老人ホーム入所措置費（障害高齢福祉課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設（老人ホーム）に入所措置した。

・養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

新規措置人員 0人 措置廃止人員 1人 (単位：人、円)

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B / A
		平成20年 4月1日	平成21年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人 ホー ム	長 生 園	1	1	12	1,972,877	164,406
	洛 南 寮	5	4	50	7,233,681	144,674
計		6	5	62	9,206,558	148,493

老人福祉事業費（障害高齢福祉課）

1 敬老事業

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現をめざして実施した。

(1) 敬老会の開催

9月5日（金）70歳以上の高齢者を対象に向日市民会館において開催

・対象者数 7,140人（うち入場者数 1,001人）

・催物出演者 歌謡ショー：野々村 あい

浪 曲：幸 いってん

漫 才：コメディ 1

・委託料 1,497,370円

(2) 敬老記念品の贈呈

(単位：人、円)

	対象者数	贈呈者数	記 念 品	事 業 費
米 寿	130	130	西陣織保険証入れ	273,000
新 百 歳	8	7	額縁付肖像画もしくは絹西陣織テーブルセンター	70,000
最 高 齢	1	1	千寿絹西陣織風呂敷	12,000
計	139	138		355,000

2 老人クラブの育成

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数（平成20年4月1日現在）

単位クラブ	28 クラブ
会 員 数	1,418 人

(3) 活動補助金 2,610,000円

3 生活支援事業

(1) 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難なひとり暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
ひとり暮らし	86人	19,457食	7,004,520円
高齢者世帯	77人		
その他	33人		
合計	196人		

(2) 生活支援型ホームヘルプサービス

介護保険の要介護認定で非該当となった高齢者や、退院直後などで一時的に支援の必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣し、自立した生活を維持継続できるよう、（福）向日市社会福祉協議会に委託して実施した。

区分	利用者数	延べ派遣数	委託料
非該当	0人	0回	113,600円
一時的支援	5人	50回	
60歳以上65歳未満	0人	0回	
計	5人	50回	

4 在宅介護支援センター

向日市地域包括支援センターと連携を図りながら、在宅介護に関する総合的かつ専門的な相談を受け、ニーズに見合った保健・医療・福祉サービスの総合的な調整、福祉サービスの申請代行、要援護高齢者等の実態把握などを行うため、（医）回生会及び（福）向陽福祉会に事業を委託して実施した。

名 称	実態把握件数
ケアセンター回生 向日市在宅介護支援センター	55件
在宅介護支援センター 向陽苑	67件
計	122件

5 介護者支援金支給事業

満65歳以上の要介護「3・4・5」の高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護者支援金（年額30,000円）を支給した。

要介護状態区分	支給件数	事業費
要介護 3	141件	8,850,000円
〃 4	106件	
〃 5	48件	
計	295件	

6 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給付

・電磁調理器 8台 ・助成額 141,845円

(2) 貸与

ア 新規貸与台数 0台

イ 平成21年3月31日現在貸与数 14台 事業費 0円

7 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない60歳以上の在宅高齢者の方で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、てすりの設置、段差の解消工事の費用の一部を助成する事業を実施した。（介護保険非該当者含む。）

・相談件数 1件

・助成件数 1件

・助成額 68,600円

8 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住するひとり暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数 74件 事業費 7,897,200円

9 あんしんホットライン事業

65歳以上のひとり暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方、又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時の連絡に応じるため、緊急通報装置を設置した。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数 40件

イ 返納件数 40件

ウ 平成21年3月31日現在貸与数 326件（消防デモ機除く。）

(2) 端末装置からの通報実績

ア 出動件数 28件

10 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に生計が困難な方に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した。(生活保護受給者を除く。)

- ・平成20年度認定者数 39人
- ・延べ助成件数 74件
- ・助成額 1,166,321円

(2) 社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付した。

- ・助成金交付社会福祉法人
(福)乙の国福祉会・(福)嵐山寮・(福)華頂会・(福)向日春秋会
- ・助成費 87,321円

老人医療費(医療保険課)

65歳以上70歳未満の老人であって、ひとり暮らしの老人、老人世帯の老人及び所得税非課税世帯の老人のうち、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律第67条に規定する一部負担金に相当する額を控除した額を助成した。

受給者数 (平均)	受診件数	医療費支給総額	1人当たり医療費	1件当たり医療費
553人	11,794件	38,994,301円	70,514円	3,306円

老人保健医療費(医療保険課)

老人保健法第47条に基づき、老人保健事業・老人保健医療などに要する費用及び事務の執行に要する費用などを支出した。

後期高齢者医療費(医療保険課)

後期高齢者医療の被保険者に係る療養の給付等について、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号)第98条に規定された市町村負担割合に基づく負担金を支出した。

また、同法第99条に規定された後期高齢者医療特別会計への繰出金及び後期高齢者医療の事務に要する費用を支出した。

- ・後期高齢者医療療養給付費負担金概算分(市町村負担分) 289,523,776円
- ・後期高齢者医療特別会計への繰出金 92,388,822円

シルバー人材センター費（障害高齢福祉課）

60歳以上の高齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

(1) 運営補助金 7,355,000円

(2) 会員数

男	女	計
279 人	94 人	373 人

（平成21年3月31日現在）

はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業費（医療保険課）

65歳以上の方を対象者に、老人の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的に、はり・きゅう・マッサージの施術費の一部を助成した。（なお、この助成事業については、平成20年3月31日で廃止）

助成件数 48 件 事業費 174,000 円

老人福祉施設助成費（障害高齢福祉課）

本市に建設された特別養護老人ホーム向陽苑に対し、建設借入金元利金を補助した。

介護保険事業特別会計繰出金（障害高齢福祉課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、その円滑な運営を図るための事務費並びに保険給付費負担分及び制度の円滑な運営を図るための事業費を支出した。

重度心身障害老人健康管理助成事業費（医療保険課）

1 支給対象者

(1) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、重度心身障害老人（身障1級、2級、IQ35以下）に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
353 人	10,817 件	38,766,394 円

(2) 後期高齢者医療の支給を受けることができる者で、住民税非課税世帯に属する身体障害者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
78 人	2,382 件	6,308,624 円

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（ヘルストロン）を備えるとともに、隣接地に運動広場と菜園を設け、建物は平屋建て、敷地面積は広く、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多数数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、運営を図っている。

老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数293日、延べ38,851人(男21,584人・女17,267人)で、1日平均132.6人である。

(2) 行政区別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	142	3.3	133	3.2	275	3.2
寺戸町	1,461	33.8	1,056	25.1	2,517	29.5
森本町	301	7.0	326	7.7	627	7.4
鶏冠井町	793	18.4	938	22.3	1,731	20.3
上植野町	1,102	25.5	1,368	32.5	2,470	29.0
向日町	223	5.2	112	2.7	335	3.9
西向日	143	3.3	195	4.6	338	4.0
向日台	152	3.5	79	1.9	231	2.7
計	4,317	100.0	4,207	100.0	8,524	100.0

注 月はじめの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(3) 年齢別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	249	5.8	176	4.2	425	5.0
65～69歳	910	21.1	745	17.7	1,655	19.4
70～74歳	1,392	32.2	824	19.6	2,216	26.0
75～79歳	1,022	23.7	974	23.2	1,996	23.4
80～84歳	565	13.1	849	20.2	1,414	16.6
85～89歳	126	2.9	562	13.3	688	8.1
90歳以上	53	1.2	77	1.8	130	1.5
計	4,317	100.0	4,207	100.0	8,524	100.0

注 月はじめの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(4) 西向日運動広場利用状況

	利用者数 (人)	利用回数 (回)	1回平均 利用者数(人)
ソフトボール	385	69	5.6
ソフトテニス	2,847	230	12.4
古老賀寿会	566	73	7.8
鶏冠井寿クラブ	647	82	7.9
ひまわり	307	39	7.9
ゲートボール連合会初心者教室	41	20	2.1
運動の集い	80	1	80.0
計	4,873	514	9.5

(5) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時から午後3時まで

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 242 日

入浴者延数 11,232 人 (男5,655人、女5,577人)

1日平均入浴者数 46.4 人 (男 23.4人、女 23.0人)

(6) 健康器具(交流高圧電界保健装置)利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時から午後4時まで

イ 利用日数 293 日

利用者延数 9,837 人

1日平均利用者数 33.6 人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行事

ア 4月8日 「野点の会」

イ 5月28日 「サークル・同好会発表会及び作品展」

5月29日 「サークル・同好会作品展」

ウ 9月19日 「敬老の会」午前 《フラダンスでさわやか気分》

チェリーフラクラブのみなさん

午後 《カラオケ教室で楽しく歌唱力アップ》

日本作曲家協会会員 東出敬三音楽事務所

エ 10月7日 「運動の集い」

オ 12月24日 「年忘れ演芸大会」

カ 1月14日 「新年会」 《新春の寿舞い》 芳匠流家元（芳匠秀明一門）
《歌始め歌謡ショー》 兵頭ハル美ほか

キ 3月24日 「消防避難訓練」

(2) 桜の径講座

ア 開催日 6月30日・9月30日・12月5日・3月30日の4回

内 容 高齢者交通安全教室

指 導 者 向日町警察署交通巡視員

(3) 健康づくり講座

ア さわやか体操

目 的 加齢とともに機能が低下し、特に筋力の衰えが著しく日常の基本的な動作が行いにくくなることからそれらを予防するとともに、ふれあいと交流をはかり、生活の質（QOL）を向上させて快適な暮らしが送れることを目的に実施した。

内 容 ストレッチ体操及びアメリカンダンス（ワルツ・マンボ）

ミニ講演・体力測定・交流会・健康学習など

実施回数 火曜日コース（75歳未満） 月3回 金曜日コース（75歳以上） 月3回

参加者 参加者数35人 参加者延数927人 参加者数33人 参加者延数820人
1回平均参加者数 26.5人 1回平均参加者数 24.8人

イ 男性の太極拳・気功講座

目 的 加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。

実施回数 毎週1回（年間46回）

参加者 参加者数23人 参加者延数435人
1回平均参加者数 9.5人

(4) 世代間交流事業

ア サークル・同好会との交流

3月11日～12日 向陽小学校6年生4名（わくわく体験活動）

(5) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。

年間の活動回数は、次のとおりである。なお、サークルは指導者を有し、同好会は会員相互の活動である。

サークル活動

サークル名	会 員 数	活動回数	サークル名	会 員 数	活動回数
書 道	11人	17回	華 体 操	44人	22回
茶 道（裏）	6人	46回	大 正 琴	6人	43回
民舞サークル	7人	26回	和紙ちぎり絵	7人	24回
社 交 ダ ン ス	15人	30回	短 歌 ク ラ ブ	9人	11回
民 謡	16人	57回	囲 碁 教 室	22人	99回
華 道	17人	20回	折 り 紙	22人	12回
謡 曲	6人	35回	シネマサクラノミチ	9人	23回
桜 寿 会	7人	67回	合 計	204人	532回

同好会活動

同好会名	会員数	活動回数	同好会名	会員数	活動回数
ビリヤード	28人	269回	囲碁	29人	289回
将棋	40人	289回	ナツメ口	48人	48回
園芸	47人	9回	カラオケ	47人	50回
卓球	32人	298回	健保会	18人	57回
ソフトボール	19人	69回	手芸サークル	9人	56回
ソフトテニス	36人	230回	ワッショイ	7人	22回
ひばりの子	32人	12回	絵画サークル	12人	38回
銀塩サークル	8人	12回			
古老賀寿会	17人	73回	合計	429人	1,821回

3 血圧測定

実施回数 36回 午後1時30分～午後3時

測定者数 測定者延人数 507人(男219人、女288人)、1回の平均測定者数 14.1人

担当者 老人福祉センター看護師

老人福祉センター琴の橋運営費(老人福祉センター琴の橋)

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数293日、延べ24,375人(男11,011人・女13,364人)で、1日平均83.2人である。

(2) 行政区及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	1,436	13.0	2,343	17.5	3,779	15.5
寺戸町	7,702	69.9	9,432	70.6	17,134	70.3
森本町	963	8.8	398	3.0	1,361	5.6
鶏冠井町	325	3.0	334	2.5	659	2.7
上植野町	504	4.6	511	3.8	1,015	4.2
向日町	79	0.7	156	1.2	235	0.9
向日台	2	0.0	190	1.4	192	0.8
計	11,011	100.0	13,364	100.0	24,375	100.0

(3) 年齢別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	228	2.1	1,348	10.1	1,576	6.5
65～69歳	3,311	30.0	4,762	35.6	8,073	33.1
70～74歳	3,471	31.5	4,177	31.3	7,648	31.4
75～79歳	2,854	25.9	1,956	14.6	4,810	19.7
80～84歳	1,056	9.6	887	6.6	1,943	8.0
85～89歳	84	0.8	231	1.7	315	1.3
90歳以上	7	0.1	3	0.1	10	0.0
計	11,011	100.0	13,364	100.0	24,375	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) ~人と人とのかけ橋・ふれあいフェスティバル2008~

開催日	平成20年6月25日(水)~27日(金)
内容	25日(水) 4年生の自然学習講座 どんな鳥が生息しているかな!! 講師 磯尾 繁夫さん (日本自然科学写真協会)
	26日(木) 心と身体にやさしいフィットネスダンス2008 講師 高木 睦江さん (フィットネスダンスインストラクター)
	27日(金) 料理講座 「初夏のデザート 楽しく作っておいしく食べよう」 講師 向日市食生活改善推進員

(2) 琴の橋サークル発表会

ア 開催日	平成20年10月23日(木)
内容	サークル作品展・大会(卓球大会、囲碁/将棋大会、お茶席) 模擬店 うどんやさん(男の料理サークル)
イ 開催日	平成20年10月24日(金)
内容	サークル舞台発表会・作品展 模擬店 うどんやさん(男の料理サークル)

(3) 琴の橋講座

ア 開催日	平成21年2月26日(木)
内容	料理講座 ~早春の彩りを食卓に~
講師	向日市食生活改善推進員

(4) 世代間交流事業

ア ふれあい交流給食	4回	(第4向陽小学校1年生・2年生・3年生・6年生)
イ 陶芸交流	4回	(" 5年生)
ウ 1年生との昔遊び交流	1回	(" 1年生)
エ よってこまつり・遊びの広場に参加	1回	(" の児童・育友会)
オ 茶道交流	1回	(" 6年生)
カ 料理交流	2回	(" 2年生)
キ 万華鏡づくり	1回	(" 3年生)
ク サークル発表会に児童がコーラスで参加	1回	(" 3年生)
ケ サークル発表会に児童の作品を展示	1回	(" 全学年)
コ サークル発表会 茶道 お茶をいっぶくコーナーに参加		
サ 小学校の体育大会玉入れ競技・向日市ふるさと音頭の踊りに参加		
シ 折り紙交流	5回	(" 全学年)
ス 職業経験を子供たちに	1回	(" 6年生)

(5) サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓球	57人	163回	アイリス(絵画)	24人	46回
ちぎり絵	8人	10回	ハーモニカ	8人	35回
男の料理教室	23人	18回	木曜陶芸	30人	88回
太極拳・気功	45人	44回	健康体操	58人	44回
そよかぜダンス	18人	47回	サロンピーチク	24人	11回
カメラサークル	10人	12回	詩吟	12人	22回
茶道	13人	49回	パソコン	66人	72回
習字	23人	33回	川柳	9人	11回
着付	10人	18回	俳句竹の会	14人	11回
生花	18人	18回	将棋	23人	136回
囲碁	14人	136回	陶芸月曜	25人	88回
くれたけ民踊	8人	42回	チェリーフラクラフ	26人	41回
俳句竹クラブ	11人	12回	ふれあい花サークル	7人	15回
クロリテイ	27人	46回	もの作り	9人	48回
ソーシャルダンス	22人	51回	趣味サークル	31人	23回
オセロ同好会	10人	20回	折り紙	24人	15回
向日奇術研究会	18人	22回	吟友クラブ	8人	26回
合 計			34サークル	733人	1,473回

3 民生費 1 社会福祉費 4 障害福祉費

障害者自立支援給付費（障害高齢福祉課）

1 自立支援医療

(1) 自立支援医療（更生医療）の給付

身体の障害がある部分に医療を加えることにより、その障害を除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適應するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 172件 延べ給付件数 2,028件
給付額 46,225,989円（うち障害福祉サービス利用支援事業費の額 7,210,948円）

(2) 自立支援医療（特別対策事業）の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 11件 延べ給付件数 117件
給付額 844,352円

(3) 自立支援医療(精神通院)

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な者に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 532 人

2 補装具費の支給

身体障害児者の障害がある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	1 件	1 件	2 件
装 具	15	12	27
座 位 保 持 装 置	10	9	19
盲 人 安 全 つ え	5	0	5
眼 鏡	4	0	4
補 聴 器	19	19	38
車 い す	11	41	52
電 動 車 い す	0	13	13
歩 行 補 助 つ え	5	0	5
計	70	95	165
公 費 負 担 額	7,580,394 円	2,853,328 円	10,433,722 円
公費負担額のうち障害福祉サービス 利用支援事業費による公費負担額	194,624 円	38,312 円	232,936 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付（激変緩和加算費含む。）

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 53,992,558 円

区 分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	49人	19人	9人
利用時間数	10,807.5 時間	3,323 時間	458 時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 21,160,773 円

実利用者数 7 人 利用時間数 10,407 時間

ウ 行動援護 公費支出額 9,958,125 円

実利用者数 18 人 利用時間数 3,178 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額 支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
家族応援団めだかの学校	1	1	12	1,992,973	166,081
丹波桜梅園	0	2	18	3,526,272	195,904
福知山学園第三翠光園	0	2	16	3,256,020	203,501
南山城学園(和)	1	1	12	2,159,520	179,960
南山城学園(円)	3	3	36	9,611,840	266,996
南山城学園(凜)	1	1	12	2,195,868	182,989
南山城学園(魁)	1	1	12	1,799,079	149,923
乙訓の里	5	5	60	14,504,746	241,746
障害者福祉センターあらぐさ	14	15	179	39,720,294	221,901
乙訓若竹苑	0	2	22	4,906,556	223,025
晨光苑	5	5	60	16,039,767	267,329
乙訓楽苑	16	16	192	34,727,943	180,875
乙訓ひまわり園デイセンター	7	7	84	21,755,280	258,991
京都太陽の園	1	1	12	2,200,531	183,378
こひつじの苑	1	1	12	3,514,220	292,852
合 計	56	63	739	161,910,909	219,095

「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

イ 自立訓練(生活訓練)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
障害者支援施設あんびしゃ	1	1	12	1,510,050	125,838

「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

ウ 就労移行支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
ユニバース鴨川	1	1	12	3,002,572	250,214
乙訓若竹苑	4	3	38	6,788,488	178,644
京都市桂授産所	0	0	1	47,552	47,552
合 計	5	4	51	9,838,612	476,411

エ 就労継続支援（A型）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
京 都 創 作 工 房	1	1	10	1,066,510	106,651
ジョブサポートセンターRINEN	2	2	24	2,553,255	106,386
合 計	3	3	34	3,619,765	213,037

オ 就労継続支援（B型）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
ジョブサポートセンターRINEN	5	5	54	5,649,943	104,629
ジ ョ イ ン ト ・ ほ っ と	1	1	12	456,931	38,078
ユ ニ バ ー ス 乙 訓	0	0	4	427,820	106,955
障害福祉センターあらぐさ	2	2	24	2,444,955	101,873
乙 訓 若 竹 苑	7	7	90	11,616,453	129,072
西 山 高 原 工 作 所	1	1	12	1,148,738	95,728
京都ライトハウス F S トモニー	1	1	12	569,320	47,443
合 計	17	17	208	22,314,160	107,280

カ 療養介護（療養介護医療費を含む）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
宇 多 野 病 院	2	2	24	7,449,428	310,393

キ 児童デイサービス 公費支出額 7,385,364 円

実利用者数 76 人 利用回数 1,935 回

ク 短期入所 公費支出額 8,177,013 円

実利用者数 42 人 利用回数 790 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
メ ゾ ン ・ ソ レ イ ユ	2	2	24	1,862,397	77,600
青谷学園（グループホーム）	1	1	12	759,200	63,267
合 計	3	3	36	2,621,597	72,822

イ 共同生活介護（ケアホーム）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
ジ ョ イ フ ル 東 ノ 口	3	3	36	3,946,939	109,637
ジ ョ イ フ ル 山 ノ 下	2	3	30	2,747,330	91,578
ハ イ ツ ま ん て ん	1	1	12	1,319,940	109,995
ハ イ ツ さ く ら	2	2	24	2,544,691	106,029
あ っ と ホ ー ム	7	7	84	7,442,443	88,601
京 都 マ ッ ク ・ に こ に こ ハ ウ ス	0	1	3	114,456	38,152
農 夫 の 家	1	1	12	1,170,010	97,501
合 計	16	18	201	19,285,809	95,949

ウ 施設入所支援（特定障害者特別給付費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
南 山 城 学 園 （ 和 ）	1	1	12	1,315,464	109,622
南 山 城 学 園 （ 円 ）	1	3	36	3,916,665	108,796
南 山 城 学 園 （ 凜 ）	1	1	12	1,079,702	89,975
南 山 城 学 園 （ 魁 ）	1	1	12	861,944	71,829
丹 波 桜 梅 園	1	0	2	1,645,869	91,437
福 知 山 学 園 第 三 翠 光 園	1	0	2	1,221,696	76,356
晨 光 苑	1	5	60	7,552,889	125,881
京 都 太 陽 の 園	1	1	12	631,179	52,598
こ ひ つ じ の 苑	1	1	12	1,261,355	105,113
障 害 者 支 援 施 設 あ ん び し ゃ	2	1	12	1,710,636	142,553
合 計	14	18	202	21,197,399	104,938

1：「（2）日中活動系サービス」における「ア 生活介護」との併給

2：「（2）日中活動系サービス」における「イ 自立訓練（生活訓練）」との併給

(4) 旧法施設訓練等支援費

ア 旧身体障害者入所更生施設支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 （年間）A		
京 都 市 聴 覚 言 語 障 害 セ ン タ ー	1	1	12	2,832,886	236,074

イ 旧身体障害者通所更生施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
職業・生活訓練センター	0	0	4	206,894	51,724

ウ 旧身体障害者入所療護施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライフトレーニングセンター	1	1	12	3,841,336	320,111
天ヶ瀬寮	1	1	12	3,849,552	320,796
京都府立心身障害者福祉センター	1	1	12	3,676,000	306,333
合 計	3	3	36	11,366,888	315,747

エ 旧身体障害者入所授産施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライトワークセンター	1	1	12	1,502,838	125,237

オ 旧身体障害者通所授産施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
京都市西ノ京障害者授産所	1	1	12	2,127,035	177,253

カ 旧知的障害者入所更生施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
京北やまぐにの郷	1	1	12	2,961,910	246,826
天ヶ瀬学園入所部	1	1	12	2,923,870	243,656
丹波桜梅園	2	0	6	1,495,458	249,243
みずのき	1	1	12	2,816,641	234,720
福知山学園第二翠光園	3	3	36	10,151,206	281,978
福知山学園第三翠光園	2	0	8	1,774,524	221,816
青谷学園	1	1	12	2,563,020	213,585
るりけい寮	4	4	48	10,793,439	224,863
八木寮	1	1	12	2,870,710	239,226
大原野の杜	1	1	12	3,229,851	269,154
くりのみ園	1	1	12	2,983,538	248,628
向陽の里	1	1	12	2,328,770	194,064
合 計	19	15	194	46,892,937	241,716

キ 旧知的障害者入所授産施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
あ お は に の 家	1	1	12	2,537,369	211,447

ク 旧知的障害者通所授産施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
晩 生 内 ワ ー ク セ ン タ ー	1	1	12	1,806,390	150,533
な づ な 学 園	1	1	12	1,471,873	122,656
京 都 の ぞ み 学 園	1	1	12	1,887,416	157,285
青 谷 学 園	1	1	11	1,919,320	174,484
乙訓ひまわり園ワークセンター	19	19	236	33,309,681	141,143
合 計	23	23	283	40,394,680	142,737

ケ 旧知的障害者通勤寮支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H20.3.1	H21.2.28	延べ人数 (年間) A		
京 都 市 築 山 寮	1	0	4	258,966	64,742

(5) サービス利用計画作成費

支給対象実人数 4人 公費支出額 412,290 円

4 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者自立支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げることなどで利用者負担の軽減を図った。

障害福祉サービス利用に係る軽減分	延べ255人	433,457円	
補装具費に係る軽減分	延べ81人	232,936円	【再掲】
自立支援医療（更生医療）に係る軽減分	延べ1,901人	7,210,948円	【再掲】
複数制度（障害福祉サービス、補装具費、自立支援医療）利用時の総合上限に係る軽減分	延べ4人	26,780円	
知的障害者入所者医療費に係る軽減分	延べ4人	15,764円	
自立支援医療（精神通院医療、育成医療）に係る負担分		227,383円	計 8,147,268円

5 心身障害者サービス利用支援事業

心身障害児者のサービス利用に際し、京都府の定める基準により、重度加算を行った。

短期入所事業	692回	1,090,900円
児童デイサービス事業	64回	184,960円

6 障害程度区分認定事務

障害者自立支援法による障害福祉サービスを利用するのに必要な障害程度区分の認定のための訪問調査を実施し、障害程度区分の認定を行った。

認定件数 26 件

障害程度区分認定の状況 (単位：件)

非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
0	0	6	7	5	4	4	26

障害者生活支援事業費（障害高齢福祉課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障害部位別）（平成21年3月31日現在）（単位：人）

等級	肢体	視覚	聴覚平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	249	54	9	3	136	302	8	0	1	762
2	286	58	77	2	1	6	0	1	0	431
3	227	18	29	9	11	113	25	7	1	440
4	366	19	41	12	1	128	19	100	1	687
5	222	23	2	0	0	0	0	0	0	247
6	103	29	81	0	0	0	0	0	0	213
計	1,453	201	239	26	149	549	52	108	3	2,780

(2) 療育手帳（平成21年3月31日現在）（単位：人）

	A	B	合計
18 歳 未 満	39	41	80
18 歳 以 上	134	193	327
合計	173	234	407

Aとは、おおむね I Q 35以下の者又は I Q 50以下で身体障害者手帳 3 級以上の障害がある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむね I Q 75以下の者

(3) 精神保健福祉手帳（平成21年3月31日現在）（単位：人）

1級	2級	3級	計
20	79	64	163

2 障害者地域生活支援事業

障害者自立支援法の施行により、地域の実情に応じた障害者福祉施策を展開する市町村事業として障害者地域生活支援事業が位置づけられ、本市でも次のような事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障害者が地域で自立して暮らしていくための相談窓口となる障害者地域生活支援センターの運営を委託した。

向日市社協障害者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域生活支援センター

指定相談支援事業所・障害者地域活動支援センター「アンサンブル」

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障害児者が生活を営む上での不便を解消し、障害者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

市の独自施策として、24世帯にファクシミリ（福祉電話4世帯を含む。）を貸与した。

（単位：件、円）

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	体位変換器	2	19,116
	特殊マット	1	5,622
自立生活支援用具	移動・移乗支援用具	3	146,925
	聴覚障害者用屋内信号装置	1	85,900
	電磁調理器	1	20,700
	頭部保護帽	1	14,090
	入浴補助用具	5	203,087
	歩行補助杖（T字状又は棒状）	3	8,505
在宅療養等支援用具	ネブライザー（吸入器）	1	28,350
	電気式たん吸引器	5	239,020
	透析液加温器	2	96,350
	盲人用体温計（音声式）	1	8,100
	盲人用体重計	1	16,500
情報・意思疎通支援用具	視覚障害者用ポータブルレコー	1	76,500
	点字器	1	10,542
	盲人用時計（音声式）	4	42,840
排泄管理支援用具	蓄便袋	587	4,633,515
	蓄尿袋	165	1,754,565
	紙おむつ	216	2,323,032
住宅改修費	居宅生活動作補助用具	2	277,100
合 計		1,003	10,010,359

1か月分を1件として計上

(3) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障害者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 621 人 (手話通訳依頼件数：庁内106件 庁外432件)

うち登録手話通訳者派遣件数 135 件 373,640 円

イ 要約筆記者派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記者を派遣した。

要約筆記者派遣総数 178 人 213,150 円 (要約筆記依頼件数：庁外66件)

(4) 移動支援事業 事業費 15,680,515 円

	身体障害者分	知的障害者分	精神障害者分	児童分	計
実利用者	16 人	53 人	1 人	22 人	92 人
派遣時間	1272.0 時間	3717.0 時間	3.0 時間	1847.5 時間	6839.5 時間

(5) 障害者地域活動支援センター事業

設置数 3 か所 事業費 6,533,569 円

(うち若竹苑分担金2,599,480円を含む。)

(6) 日中一時支援事業

実利用者数 40 人 利用時間数 1,493 時間 事業費 1,649,619 円

(うち若竹苑分担金386,406円を含む。)

(7) 障害者入浴サービス事業

実利用者数 2 人 利用回数 48 回 事業費 151,200 円

(8) 生活サポート事業

実利用者数 2 人 利用時間数 44 時間 事業費 143,438 円

(9) 手話教室の開催〔手話奉仕員養成事業〕

入門課程 参加者数 31 人

基礎課程 参加者数 6 人

(10) 身体障害者自動車改造・自動車運転免許取得教習費助成事業

身体障害者自動車改造助成 1 件 70,000 円

身体障害者自動車運転免許取得教習費助成 0 件 0 円

(11) 更生訓練費の給付

支給実人数 11 人 給付額 829,160 円

(12) 施設入所者就職支度金の給付

支給実人数	3 人	給付額	108,000 円
-------	-----	-----	-----------

3 地域生活支援事業利用支援事業

障害者地域生活支援事業の利用者負担に月額上限を設けるとともに、障害者自立支援給付の利用者負担との合算による総合上限制度を設け、利用者負担の軽減を図った。

支給件数	23 件	給付額	51,588 円
------	------	-----	----------

4 心身障害者共同作業所入所訓練事業

心身障害者を通所させて、生活指導と社会参加を促進することにより、自立更生と福祉の向上を図った。

共同作業所	友愛之郷、友愛印刷、輪の花、西京授産所、新明塾工房ソラ山科教室		
利用者数	25人		
委託料	22,042,950 円		

5 精神障害者共同作業所入所訓練事業補助

精神障害者共同作業所が実施する機能回復指導、生活適応訓練等の事業に要する経費を補助することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図った。

共同作業所	ゆうとぴあ・むこう、共同作業所やよい工房、やよい工房久貝共同作業所		
利用者数	27人		
補助額	19,584,370 円		

6 ゆめこうば支援事業補助

就労意欲のある障害者に雇用の場を確保するため、障害者雇用を前提に起業した事業所に助成を行い、障害者雇用の促進を図った。

補助額	3,000,000円
-----	------------

7 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障害児者に対し、福祉タクシー券（年間12,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数	773 件	利用実績額	8,616,900 円
------	-------	-------	-------------

8 障害者住宅改修助成

障害者が住居内での移動等を円滑にするための段差解消や手すりの取り付けなどの改修工事を行った場合に助成金を交付した。

交付件数	7 件	利用実績額	833,725 円
------	-----	-------	-----------

9 訪問介護低所得者利用者負担対策事業

介護保険法施行前に訪問介護を利用されていた方で生計中心者が所得税非課税（生活保護受給世帯を含む。）の方を対象に、利用者負担を軽減する事業を実施した。

延べ利用件数	25 件
延べ利用日数	347 日
事業費	51,836 円

10 身体障害者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別障害者手当、障害基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち2,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数	338 件	交付額	711,700 円
------	-------	-----	-----------

11 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障害があるため独立自活することが困難な障害児者を扶養している保護者が一定の掛金を抛出し、万一のこと（死亡・重度障害）があった場合、残された障害児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数	55 件	補助金額	938,420 円
---------	------	------	-----------

12 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の重度の障害が2つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障害者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に重度の障害があるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障害児者に「障害児福祉手当」を、特別障害者手当及び障害基礎年金制度創設時に廃止された福祉手当を受給していた者で、特別障害者手当又は障害基礎年金に該当しなかった者には「福祉手当（経過措置分）」を支給した。

	月 額	延べ給付人数	給 付 額
特別障害者手当	26,440 円	587 人	15,520,280 円
障害児福祉手当	14,380 円	344 人	4,946,720 円
福祉手当（経過措置分）	14,380 円	12 人	172,560 円
合 計		943 人	20,639,560 円

13 身体障害者巡回更生相談

身体障害者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これをもとに適切な指導、助言、援護を行うため乙訓地域を対象に京都府身体障害者更生相談所が実施したものである。

実 施 日	場 所	件 数
平成20年5月9日	向日市民会館	9 件
平成20年9月26日	長岡京市産業文化会館	6 件

14 精神障害者相談支援事業（「心の健康相談」）

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。

（毎週火曜日、午後）

相談件数 52 件

15 グループワーク『にじ』

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 55 人 開催回数 22 回

16 障害者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000 円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000 円
向日市ろうあ協会	54,000 円	向日市障害者の日実行委員会	486,000 円
向日市難聴者協会	36,000 円		

17 障害児学童保育助成

障害児の長期休暇中及び土曜日の活動の場の確保と保護者の就労支援を目的に自主運営を行う向日市障害児学童を育てる会「がんばクラブ」に対し、指導員の給与助成を行った。

助 成 額 1,000,000円

18 向日市障害者の日実行委員会

向日市障害者の日実行委員会が向日市障害者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会： 障害児野外研修会

日 時 平成20年7月12日（土） 午前9時から午後4時30分
場 所 滋賀県立びわ湖こどもの国
内 容 買い物体験、水泳 他
参 加 者 11人

障害児新年会

日 時 平成21年1月24日（土） 午前10時30分から午後2時
場 所 第4向陽小学校
内 容 昼食づくりとゲーム
参 加 者 18人

(2) 事業第2部会：向日市障害者の日スポーツのつどい

日 時 平成20年10月19日（日） 午前10時30分から午後3時
場 所 向日市立第3向陽小学校グラウンド
参 加 者 約300人

(3) 啓発部会：向日市障害者の日みんなのつどい

平成20年11月22日（土）に開催予定だったが、講師の都合により中止となった。

障害者福祉施設用地取得費（障害高齢福祉課）

乙訓土地開発公社で代行取得した乙訓ひまわり園施設用地の買受元利金を支出した。

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

国民年金事務費（市民課）

1 適用関係

(1) 資格種類別被保険者加入状況（単位：人）

総 数	強 制		任 意	
	第 1 号	第 3 号	若 齢	高 齢
13,496	8,040	5,249	20	187

(2) 資格種類別被保険者加入状況（単位：人）

平成19年度末 被保険者数 (第3号除く)	平 成 20 年 度 中 の 異 動				平成20年度末 被保険者数 (第3号除く)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 喪 失 届	
8,519	2,418	370	442	2,648	8,217

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係（単位：人、％）

免除者数	内 訳						免 除 率
	法定免除	申請免除 (全額)	申請免除 (半額)	申請免除 (3/4)	申請免除 (1/4)	学特 猶予	
2,838	385	1,061	108	166	57	1,061	35.3

(2) 付加保険料加入状況（単位：人、％）

被保険者数	付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
	強 制	任 意		
388	0	388	388	7.2

3 年金相談

市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実施日時 毎週木曜日 午前10時～午後4時

来訪者 50人

相談件数 70件

3 民生費 1 社会福祉費 6 福社会館費

福社会館管理費（地域福祉課）

1 福社会館管理運営業務

平成18年度から指定管理者制度を導入し、福社会館の管理運営を社会福祉法人向日市社会福祉協議会に委託した。

委託料 20,546,000円

3 民生費 1 社会福祉費 7 難病対策福祉費

難病患者等生活支援事業費（障害高齢福祉課）

1 日常生活用具の給付

給付件数 6 件 公費支出額 373,450 円

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

児童委員活動費（子育て支援課）

1 児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6人 児童委員 71人 活動費 2,235,850円

児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と5月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母 子	170 世帯	児童数	285 人	支給額	3,152,000 円
父 子	1	児童数	2	支給額	24,000
障 害	0	児童数	0	支給額	0
合 計	171	児童数	287	支給額	3,176,000

2 向日市交通遺児奨学金

対 象	支給額（年額）	件 数	年間支給額
幼 児	9,000 円	0 件	0 円
小 学 生	18,000	3	39,000
中 学 生	36,000	1	6,000
高 校 生	54,000	0	0
合 計		4	45,000

1 件は2/12月支給
2/12月支給

3 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1級月額50,750円、2級月額33,800円）

3月末受給資格者数 80人

母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。（会員数 65人）

事業補助金 120,000 円

2 母子生活支援施設入所措置（補助金 国1/2・府1/4）

措置件数 0 件 措置費支払額 0 円

3 助産施設入所措置費（補助率 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4 ）

措置件数 8 件 措置費支払額 2,172,220 円

4 母子家庭奨学金

（府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円）

受給者数 322 世帯 児童数 481 人

無認可保育所助成費（子育て支援課）

1 無認可保育所施設に対する補助金

（補助月額 2～4人 57,000円、5～9人 62,000円、10人以上 67,000円）

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

2 無認可保育所等に入所中の児童に対する補助金

（補助額 月額10,000円）

支給延べ人員数（児童数） 174 人 支給額 1,650,000 円

3 無認可保育施設安全対策補助金（健康診断補助）

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

京都子育て支援医療費（医療保険課）

（府補助制度）

就学前の乳幼児及び児童を対象に（平成19年9月診療分からは小学6年までの児童も対象）、その医療費に係る自己負担分のうち入院については1か月200円、入院外については3歳の誕生月の末日までは1か月200円、3歳の誕生月の翌月から就学前までは3,000円（平成19年8月診療分までは8,000円）を控除した額を助成し、小学6年生までの児童の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
4,292 人	20,657 件	54,467,854 円

（市独自制度）

就学前の乳幼児を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について3歳の誕生月の翌月から4歳の誕生月の末日まで1か月200円を控除した額を助成し、乳幼児の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
543 人	6,884 件	11,836,181 円

病後児保育事業費（子育て支援課）

保育所等に通所している児童が病氣回復期にあるため、集団保育が困難で、かつ、保護者の勤務の都合、傷病、事故、入院等のやむを得ない理由により家庭で育児を行うことが困難な就学前の児童を対象に、(医) 横林医院病後児保育所カウベルキッズに事業委託し、病後児保育及び病児保育を実施した。

開所日数	291日
利用人数	215人

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

児童手当費（子育て支援課）

- 1 児童手当（国の制度・手当額 第1子、第2子5,000円、第3子以降10,000円 年3回払）
第1子、第2子3歳未満10,000円

小学校修了前の児童を養育している方で、収入が一定額未満の場合に支給する。

	受給者数	対象延児童数	支給額
被用者児童手当	993人	延 13,512人	135,160,000円
非被用者児童手当	255	延 3,547	35,470,000
特例給付	47	延 664	6,640,000
被用者小学校修了前特例給付	2,261	延 38,331	206,735,000
非被用者小学校修了前特例給付	650	延 11,217	62,575,000
合計	4,206	延 67,271	446,580,000

児童扶養手当給付費（子育て支援課）

- 1 児童扶養手当

（国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額41,720円、一部支給月額9,850～41,710円、2子加算5,000円、3子以降加算3,000円）

受給者数（年度末）		
支給対象者	全部支給	223
	一部支給	174
	全部停止	52
	合計	449人

区分		支出額
全部支給		121,238,320
一部支給		61,042,720
加算額	2子加算	10,820,000
	3子以降加算	1,716,000
区分		194,817,040円

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

家庭児童相談費（子育て支援課）

1 家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 3人

相談の種類別件数及び結果別件数

相 談 種 別		延べ件数	実件数	
相 談 項 目	養護相談	児 童 虐 待 相 談	26	17
		そ の 他 の 相 談	72	29
	保健相談	保 健 相 談	0	0
	障害相談	肢 体 不 自 由 相 談	0	0
		視 聴 覚 障 害 相 談	0	0
		言 語 発 達 相 談	2	1
		重 症 心 身 障 害 相 談	1	1
		知 的 障 害 相 談	2	1
		自 閉 症 等 相 談	0	0
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等 相 談	0	0
		触 法 行 為 等 相 談	0	0
	育成相談	性 格 行 動 相 談	2	2
		不 登 校 相 談	7	4
		適 正 相 談	0	0
育 児 ・ し つ け 相 談		2	2	
その他の相談	そ の 他 の 相 談	35	7	
総 計		149	64	

処 理 項 目	他 の 機 関 へ の 幹 旋	0
	相 談 ・ 助 言	64
	そ の 他	0
	総 計	64

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

保育所入所児童の保育については、平成20年度の保育重点及び指導重点に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫をこらした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
第1保育所	平成16年度	230	1,076	1,859	2,935
第2保育所	昭和43年度	120	510	974	1,484
第3保育所	昭和45年度	120	612	847	1,459
第5保育所	昭和47年度	120	569	1,119	1,688
第6保育所	昭和49年度	150	704	1,242	1,946
合計		740	3,471	6,041	9,512

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 4月・10月の年2回実施
- イ 歯科健診 6月・12月の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月に実施
- エ 検尿 6月・11月に実施
- オ ぎょう虫検査 6月・11月に実施
- カ 歯みがき教室 4・5歳児を対象に実施（6月）
- キ 視力検査 3歳児クラス以上について実施（9月）
- ク 身体計測 毎月実施
- ケ 手洗い教室 5歳児を対象に実施（12月）

(3) 一時保育事業

パートタイム就労等就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で実施した。

利用目的別延べ利用人員

- ・非定型的保育サービス 1,302人
- ・緊急保育サービス 41人
- ・私的理由による保育サービス 2,000人

(4) 延長保育事業

保育所入所の保護者の就労形態等、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人）

年 度 区 分		平成20年度	参 考	
			平成19年度	平成18年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	5 か所・740人	5 か所・740人	5 か所・740人
A	運 営 経 費 総 額	1,010,931,063	1,008,511,734	1,041,522,402
B	国 ・ 府 補 助 金 ・ 雑 入 等	21,302,320	23,877,890	28,333,889
C	市 の 保 育 料	200,267,650	196,489,200	187,682,510
D	延べ入所児童数	9,512	10,003	10,292
入所児 一人 当たり 年 額	運 営 経 費 A / D * 12	1,275,355	1,209,851	1,214,367
	市 保 育 料 C / D * 12	252,651	235,716	218,829
一般財源充当額 A - (B + C)		789,361,093	788,144,644	825,506,003

子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター・保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「秋桜（こすもす）」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
食 事 問 題	25 件	生 活 習 慣 の 自 立 問 題	1 件
排 泄 問 題	6	障 害 児 傾 向 を 持 つ 子 ども の 問 題	17
睡 眠 時 間	12	育 児 方 針	11
身 体 ・ 健 康 問 題	34	就 園 問 題	24
情 緒 問 題	11	そ の 他	55
社 会 性 の 問 題	15		
こ と ば の 問 題	13	合 計	224

相 談 方 法	件 数
電 話	50 件
来 所	141 件
合 計	191 件

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

実 施 回 数	9 回
参 加 人 数	142 人
保 育 児 数	145 人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活 動 回 数	82 回
グ ル ー プ 数	12 件

「すこやか」「さくら」「公民館」等で実施

(4) 親子のふれあい事業

親子が気軽に集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。

	びよびよルーム	よちよちルーム	とことこルーム	わくわくキッズ	合 計
年 齢	0～1歳	1歳～1歳半	1歳半～2歳	2歳以上	
実 施 場 所	さくら	さくら	すこやか	ふれあい広場ほか	
実 施 回 数	18	20	12	7	57 回
参加人数 (親)	400	247	188	154	989 人
参加人数 (子)	426	254	193	172	1,045 人
参加人数 (合計)	826	501	381	326	2,034 人

イ さくら施設開放

2歳以上と2歳未満に分けて親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。

	親	子	合 計
参 加 人 数	3,349	3,733	7,082

(単位：人)

ウ 「すこやか」来所

「すこやか」で、気軽に利用できるよう来所相談の場を提供した。

	親	子	合 計
来 所 人 数	61	53	114

(単位：人)

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。

	第2保育所	第3保育所	第5保育所	第6保育所	合計
実施回数	8	7	8	3	26回
参加人数（親）	159	138	200	58	555人
参加人数（子）	179	163	214	64	620人
参加人数（合計）	338	301	414	122	1,175人

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。

	こすもす	ひまわり	合計
実施回数	11	11	22回
参加人数（親）	106	161	267人
参加人数（子）	113	167	280人
参加人数（合計）	219	328	547人

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

	物集女公民館	物集女コミセン	上植野公民館	合計
実施回数	11	12	21	44回
参加人数（親）	109	78	300	487人
参加人数（子）	121	84	313	518人
参加人数（合計）	230	162	613	1,005人

キ その他の事業

四季の季節にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行事	期間	内容	親	子	合計
児童福祉週間	5月9日	青空フェア「親子であそぼう！」	55	53	108
親子で楽しむ クリスマス	12月18日(2回)	すこやか紙芝居 松井恵子&「クリスマスソング」シャ イニングスターズ 劇団MOMO「モモちゃんの大ぼうけ ん」	142	152	294
獅子舞	1月13日 1月6日・7日・ 8日・9日	西向日公園 園庭開放(第2保・第3保・第5保・ 第6保)	164	209	373
みんなで 子育て MUKO	3月10日(2回)	「わらい袋&けこおねえさんげんきも りもりライブ」	108	147	255

向日市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト京都 - 西山との共催事業として実施

(5) 支援事業

心身に障害がある子どもと家族や国際結婚されている親のサークルを対象に支援活動実施した。

	個別支援	グループ支援	合計
利 用 人 数	35	18	53

(単位：件)

(6) 連携・協力事業

ア 母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぼぼくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容		回 数	来所児数	保護者数	合 計
たんぼぼくらぶ	前 期	5 回	119 人	113 人	232 人
	後 期	5	96	94	190
1歳児教室		6	79	77	156
1歳9か月児経過教室		12	64	63	127

イ 向日市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト京都 - 西山との共催事業を実施し、保育を担当した。

内 容	回 数	来所者数	保育児数
子育て支援講座	3回	51 人	33 人

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開 催 件 数	1 回
イ 開催日程 (1回 3日間)	6月4日・5日・6日
ウ 延 参 加 者 数	27人
エ 援助会員登録者数	9人

(2) 登録会員数 3月31日現在

依 頼 会 員	350 人
援 助 会 員	112 人
両 方 会 員	11 人
合 計	473 人

(3) 活動状況

(単位：回)

内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	224
保育所・幼稚園の迎え	206
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	6
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	154
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	3
学童の放課後の預かり	4
学童保育の迎え	0
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	71
学童保育の帰宅後の預かり	2
子供の病後時の援助	2
保育所・学校等休み時の援助	10
保育所等施設入所前の援助	7
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	359
保護者等の求職活動中の援助	8
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	25
保護者等の買物等外出の場合の援助	100
保護者等の病気、急用等の場合の援助	10
その他	157
合 計	1,348

(4) 会員交流会

援助会員と依頼会員の相互交流を図るため、交流会を行った。

	開 催 場 所	回 数	参 加 者 数
セ ン タ - 交 流 会	ファミリーサポートセンター	4 回	133 人
地 域 交 流 会	寺戸公民館・上植野公民館	2 回	53 人
フォローアップ交流講座	ファミリーサポートセンター	1 回	16 人
養 成 講 座 交 流 会	ファミリーサポートセンター	1 回	5 人
合 計		8 回	207 人

(5) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回 数 39 回

イ 出席者数 127 人

(6) 子育てセンター協力事業

援助会員を得て子育てセンター事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	11	145	59
子育て支援講座	3	33	19
向日市まつり	3		43
合計	17	178	121

(7) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

事業名	実施回数
地域交流	40
ぴよぴよルーム	17
説明週間	3
乳児前期健診	21
ファミサポ事業説明会	3
合計	84

3 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク協議会開催をはじめ、情報交換等を各関係機関と行い連携を密にした。

(1) 「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」

	開催日	検討ケース	
		世帯件数	児童数
代表者会議	7月11日		
実務者会議	4月23日	15件	31人
	6月25日	15件	31人
	8月27日	14件	26人
	10月29日	15件	30人
	12月19日	15件	33人
	2月25日	13件	30人
個別ケース検討会議	5月14日	1件	1人
	6月25日	3件	4人
	10月6日	2件	3人
	11月17日	1件	2人
	1月20日	1件	1人
予防ケース検討会議	8月20日		
	9月30日	4件	4人
	11月25日	7件	8人
	1月28日	7件	10人
	3月19日	5件	5人

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
あひるが丘保育園	昭和42年度	120	656	1,053	1,709
さくらキッズ保育園	平成18年度	20	237	0	237
アスク向日保育園	平成19年度	90	747	483	1,230
合計		230	1,640	1,536	3,176

2 民間保育所運営経費

（単位：円、人）

区分	年度	平成20年度	参 考	
			平成19年度	平成18年度
保育所数・定員		3か所・230人	3か所・200人	2か所・140人
A 運営費総額		325,322,600	314,960,896	195,615,963
委託料		268,954,600	260,100,680	158,026,140
負担金補助及び交付金		56,368,000	54,860,216	37,589,823
B 国の徴収金（国保育料）		97,539,970	87,474,780	57,585,010
C 国庫負担額 1/2		84,315,940	85,797,350	50,194,030
D 府費負担額 1/4		42,157,970	42,898,675	25,097,015
E 国・府補助金等		13,902,100	10,846,108	8,746,000
F 市の保育料		70,444,440	58,479,170	35,102,570
G 保育料軽減額 B - F		27,095,530	28,995,610	22,482,440
H 延べ入所児童数		3,176	2,878	2,025
入当 所た 児り 一年 人額	運営経費 A/H*12	1,229,179	1,313,249	1,159,206
	国保育料 B/H*12	368,539	364,732	341,245
	市保育料 F/H*12	266,163	243,833	208,015
	保育料軽減額 G/H*12	102,376	120,899	133,229
一般財源充当額	A - (B + C + D + E)	87,406,620	87,943,983	53,993,908

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

法施行事務費（地域福祉課）

生活保護事務の施行に伴う調査（1,189件）、訪問（852回）、レセプト点検（6,821件）及び面接相談（延333人）を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

生活保護費（地域福祉課）

(1) 被保護世帯数、人員及び扶助額

世帯数	人員	保護率	扶助費 (医療扶助を除く。)	医療扶助費	扶助費合計
278	416人	7.6%	350,928,991円	239,599,889円	590,528,880円

%とは、1,000に対する比率

(2) 扶助費（医療扶助を除く。）の内訳

（単位：円）

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	合計
223,330,885	111,160,414	4,182,958	6,583,222	4,500	3,066,268	710,610	1,890,134	350,928,991

(3) 開始事由の内訳（31件）

手持現金の減少	傷病・障害	転入	その他
17件 (54.8%)	8件 (25.8%)	4件 (12.9%)	2件 (6.5%)

福祉行政報告例による。

(4) 廃止事由の内訳（34件）

転出	死亡・失そう	給与等の収入増	その他
13件 (38.2%)	6件 (17.6%)	11件 (32.4%)	4件 (11.8%)

福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

災害救助費（地域福祉課）

向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害見舞金を支給した。

件数 6件

災害発生日	災害の種類・程度・件数	給付額
平成20年7月28日	大雨・床上浸水 2件	40,000円
平成20年9月27日	火災・半焼1件及び消火に伴う水損等1件	90,000円
平成20年10月12日	火災・賃貸家屋全焼 1件	70,000円
平成21年2月12日	火災・全焼 1件	130,000円